

IV. 昭和 37 年度の研究成果発表の状況

出版 物

次の 3 種がある。

東京大学生産技術研究所報告（略称：生研報告）

所員のまとまった研究成果を発表する。本文は和文または欧文とし、不定期発行で年間 10 種前後を出している。

生 産 研 究

研究の解説的紹介と速報的紹介とをかね、月刊で発行している。

以上は、本所の発行の分で、その他随時に学会誌、協会誌の各誌に発表している。

生研リーフレット

生研の研究成果で、実用化への手引とするため、写真中心に簡略に編集したもので、現在まで 84 種を発行している。

A. 東京大学生産技術研究所報告（不定期刊研究発表誌）

昭和 37 年度（37 年 4 月～38 年 3 月）に発表した分を次に列挙する。

巻 号	題 目	著 者	発行年月
12・2	磁心における磁束逆転機構と自己飽和型磁気増幅器の動作について	宮本 明雄 沢井善三郎	37. 8
12・3	塑性骨組の自動的解析と設計（英文）	田中 尚	37. 9
12・4	旋削におけるびり振動の研究	杉本 隆尚	38. 1
12・5	フランジの有効幅について（独文）	福田 武雄	38. 2
12・6	設計用風荷重の決定に関する研究（英文）	花井 正実	38. 3

B. 生 産 研 究（月刊研究紹介誌）

巻 号 (発行年月)	題 目	著 者
14巻4号 (37年4月)	「科学研究基本法」に関連して理学と工学と技術について 写真測量を応用した建築の実測 一旧工部省品川硝子製造所建築の実測一 β -プロピオラクトンの重合 放射化法による金属の研究 ベル電話研究所の話（海外事情）	平尾 収 村松貞次郎・伊藤三千雄 浅原 照三・穂積 志富 小林 昌敏 黒川 兼行
14巻5号 (37年5月)	東京に移って 回顧 30 年 計画原論からみた建築の話 換気騒音測定用の無音送風装置と残響室	藤高 周平 渡辺 要 渡辺 要・勝田 高司

		石井 聖光・後藤 滋 寺沢 達二 田中 尚・花井 正実 田宮 真 河添邦太郎・竹内 雅 三木五三郎・成瀬 洋 貝塚 爽平 平尾 収
14巻6号 (37年6月)	研究面での産学協力 —自動車の研究によせて— プラズマロケットの研究 Vベルト自動変速機の変速特性 米国雑記(海外事情) ターボ過給機用ラジアルタービンとプロワ-のマッチング (速報) 自動車試験台上での操縦性安定性試験(速報) 酸化層の高温X線回折法による連続観察(速報)	長友 信人 小笠原武夫 高橋 武雄 水町 長生 伊藤 新・梅沢 晴二 一色 真文・本間 慎一 山沢 富雄 斉藤 成文・藤井 陽一 沢井善三郎・宮本 明雄 横田 和丸 山本 啓太
14巻7号 (37年7月)	電子ビ-ム雑音パラメ-ターの測定 磁気増幅器用磁心における磁束逆転 化学反応による自動発振系について —主として電解質溶液における発振— デンプン危機を救った酵素ブドウ糖 フローレンスで開かれた第4回宇宙空間会議の報告(海外 事情) Pb-Sn 合金の不連続析出に及ぼす微量元素の影響(速報)	中村 亦夫 高木 昇 西川 精一・長田 和雄 小林 繁美 菊池 真一 久保田 広・小瀬 輝次 丸安 隆和
14巻8号 (37年8月)	生研内光工学研究グループについて 応用光学の分野 光工学 特集号 写真測量の発達現状 —いくつかの話題をひろって— 高速度写真学の研究活動 応用写真学の分野 光研究雑感 レーザについて レーザ装置 —ルビー・レーザについて— アポデゼ-ションの原理とその回折像 超高速カメラに関する研究(第2報) —MLD-3型超高速カメラ— 有機感光性物質 リプログラフィ 航空写真を用いた交通流調査の方法	植村 恒義 菊池 真一 野崎 弘 久保田 広・朝倉 利光 斉藤 成文・木村 達也 朝倉 利光 植村 恒義 菊池 真一 坂田 俊文 丸安 隆和・津田 昌明 椎名 公一
14巻9号 (37年9月)	インド史跡調査と地上写真測量 電圧突印時における汚損碍子の閃絡現象について 管内流中の球の抵抗係数について —混相流に関する基礎的研究— ツェナーダイオ-ドの保護回路への応用	丸安 隆和・大島 太市 藤木 茂・藤高 周平 山口 悖 石橋 泰雄・市川 初男

巻号 (発行年月)	題 目	著 者
	部分的コヒーレント光によるスリットの回折像 (速報) —顕微鏡の場合—	関口 豊 鈴木 恒子・朝倉 利光
	イオン交換膜における整流作用 (速報)	妹尾 学・山辺 武郎
	活性炭のヨード吸着に関する研究 (速報)	酒井 勇・藤代 光雄 野崎 弘
	溶存酸素の連続ポーラログラフ分析法 (速報)	高橋 武雄・桜井 裕
	エサキ接合の容量と Space Charge Narrowing Effect (速報)	後川 昭雄
14巻10号 (37年10月)	鋼材等の腐食疲れ対策について ミリ波円形導波管内伝送状態の解析法について ヨーロッパにおける建築生産の工業化 (海外事情) アキシヤル・プランジャ形ポンプ, 同モータの性能 (速報)	北川 英夫 黒川 兼行・横山 幸嗣 池辺 陽 石原研究室・油圧研究グループ
14巻11号 (37年11月)	ウエーブマシンについて (速報) アスファルトエマルジョンの研究 第1報 研究概要とレットテル氏論説の紹介	阿部 永雄・黒川 兼行 野崎 弘・藤代 光雄 田中 啓介・堀田 慈 太田 健二
	構築工学の研究における電子計算機の利用例 写真レンズの光電的ピン出し装置 極低圧における水蒸気のガラス表面への吸着 —その真空技術に及ぼす影響について— 一部分が水に浸る曳航ロープの張力 第1報 (静的考察) (速報)	岡本 舜三・伯野 元彦 小瀬 輝次 辻 泰 田宮 真
14巻12号 (37年12月)	映画フィルムに字幕を挿入する方法 アナコンによる巻取り張力制御系の解析	菊池 真一・吉永 忠司 沢井善三郎・稲葉 博 川瀬 太郎
	アスファルトエマルジョンの研究 第2報 レットテル氏論説 交流ポーラログラフにあらわれる還元波 一部分が接水するロープの張力 (速報)	野崎 弘・田中 啓介 白井ひで子 田宮 真
15巻1号 (38年1月)	東京移転の新しい年に当たって 旋削におけるびびり振動 航空写真と電子計算機による道路々線の計画および設計の 一方法について I.A.S.S. および W.C.S.S. —人気の落ちた I.U.T.A.M. 運営のために— (海外事情)	藤高 周平 杉本 隆尚 丸安 隆和・中村 英夫 坪井 善勝
	自動車用機関の吸気弁の流量係数 (定常流実験) (速報) 自動車の掘切りおよび低速時の操舵トルク (第1報) (速報) 微粒子充填層の空隙分布 —水銀ポロシメータの基礎的研究— (速報) 6, 13-ジクロル・キナクリドンの合成 (速報)	金 栄吉 小口 泰平 福田 義民・河添邦太郎 池田 憲治・竹沢 進 永井 芳男・後藤 信行 西 久夫・長谷川日吉 古新居 祥・関根 堅次 坪井 善勝・矢代 秀雄
15巻2号 (38年2月)	ねじり棒鋼に関する基礎的実験 (速報) 金属製サンの通気特性について 流体機械の性能におよぼす流体摩擦の影響 ソビエトの工学教育 (海外事情) 斜流ポンプにおける摩擦損失と衝突損失 (速報) 流体継手の実験研究 (速報)	勝田 高司・寺沢 達二 石原 智男・井田 富夫 雀部 高雄 井田 富夫 石原 智男・古屋 七郎

巻号 (発行年月)	題 目	著 者
	建築音響の模型実験に用いるマイクロホン UCM-3 型 (速報)	石井 聖光・平野 興彦
15巻3号 (38年3月)	東京移転記念披露と所内公開の記録 末岡清市君を悼む 制御用ロケット H ₂ O および D ₂ O 分子による中性子の散乱 天然鹹水よりヨード製造の研究 新しい道路材 フォト旅行記 (海外事情) 天然ガス鹹水中のヨウ素の液相吸着 (第1報) (速報) 鉄粉の瞬間抵抗焼結 (速報)	記念行事実行委員会 山内 恭彦 秋葉鏖二郎・坂井 広 佐藤正千代・井上 多門 藤代 光雄 野崎 弘・田中 啓介 永井 芳男 大芦 嘉雄・河添邦太郎 坂井 徹郎・原 善四郎

C. 生研リーフレット

37 年度発行のものはなかったので、リストは省略する。

D. 著書および所外の学術雑誌等に発表したもの

第 1 部

教授 岡本 舜三

トンネルの覆工に作用する地震力について (加藤勝行, 伯野元彦と共著): Proceedings of Japan National Symposium on Earthquake Engineering, 1962.

地盤の非線型振動に関する研究 (伯野元彦と共著): 同上.

教授 久保田 広

Optics in Japan: With Special Reference to the Study of Transfer Function and Its Application in Optical Industries (朝倉利光と共著): Applied Optics 1, 3, 284~294, 1962.5.

Coherence について, 応用物理, 31, 9, 755~761, 1962.9.

On the Aberration of Spectacle Lens: Jap. J. Appl. Phys., 2, 2, 121~126, 1963.2

教授 大井光四郎

ひずみ計, 機械工学年鑑, p. 41, 1962.

Frictional-type Wire Resistance Strain Gage: Proc. 1st Int. Nat. Congr. on Exp. Mech., Pergamon Press, England, 1963.

助教授 富永 五郎

Trochoid 型 Vacuum Analyser の設計図表 (辻泰と共著): 真空, 5, 492, 1962.

助教授 鳥飼 安生

近距離音場の計算：音響学会研究発表会講演論文集，p. 13~14，1962.10.

助教授 山田 嘉昭

18 Cr-8 Ni ステンレス冷延鋼板の深絞り加工性（輪竹千三郎，中原俊彦と共著）：塑性と加工，3，19，533~540，1962.8.

改訂 レオロジーの基礎理論（柳沢延房と共著）：コロナ社，1962.9.

深絞り試験高速化の試み（輪竹千三郎と共著）：第13回塑性加工連合講演会前刷，89~92，1962.11.

二，三の成形性試験における応力とひずみのこうばいについて：塑性と加工，4，24，17~28，1963.1. および第13回塑性加工連合講演会前刷，93~96，1962.11.

棒の単純引張りおよび単純圧縮・塑性変形と静的破断，内圧を受ける厚肉円筒の弾塑性問題，内圧を受ける厚肉球殻の弾塑性変形：強度設計データブック，裳華房，1962.11.（執筆担当）.

助教授 小瀬 輝次

デジタル記録型レンズ性能測定機（高島松雄と共著）：応用物理，32，3，223，1963.3.

技官 北川 英夫

腐食疲労：日本学術振興会，原子炉金属材料第122委員会第3分科会資料，1962.9.

鋼材の腐食疲れ特性に与える腐食条件の影響（堀内正明と共著）：日本機械学会東京秋期大会講演前刷集，No.73，p.53，1962.10.

鋼材の疲れき裂の挙動に与えるふん囲気の影響（堀内正明，藤田茂と共著）：日本機械学会第40期全国大会講演前刷集，No.77，p.107，1962.10.

高周波焼入れした鋼材の腐食疲れ強度（中村宏，高橋秀雄，堀内正明と共著）：材料試験11，11，762，1962.12.

腐食を受ける船舶用材料の強さ：船の科学，16，2，93，1963.2.

軽合金とその溶接継手の疲れ：溶接学会特殊溶接研究委員会資料，No. SW-C-9-63.

溶接レール衝撃強度の研究報告書（岡本舜三，奥村敏忠と共著）：日本鉄道技術協会，1963.3.

助手 朝倉 利光

Optics in Japan: With Special Reference to the Study of Transfer Function and Its Application in Optical Industries（久保田広と共著）：Applied Optics 1，3，284~294 1962.5.

光学（照明年報），照明学会誌 46，7，337~339，1962.7.

スパーロー分解能について：応用物理 31，9，709~715，1962.9.

不均一な位相, 振幅分布をもつ開口による回折像

I. Wiener Apodization 問題: 応用物理 **31**, 9, 730~738, 1962. 9.

不均一な位相, 振幅分布をもつ開口による回折像

II. 振幅フィルター $T(s) = as^2 + \left(1 - \frac{a}{2}\right)$: 応用物理 **32**, 3, 180, 1963. 3.

不均一な位相, 振幅分布をもつ開口による回折像

III. Apodization の Maréchal 収差許容量への影響: 応用物理 **32**, 3, 186, 1963. 3.

第 2 部

教授 竹中 規雄

単一砥粒による研削機構の研究 (笹谷重康と共著): 日本機械学会論文集, **28**, 196, 1615, 1962. 12.

研削理論に関する最近の研究について: 日本機械学会誌, **66**, 528, 85, 1963. 1.

教授 小川 正義

摩擦加工: 切削加工技術便覧, p. 1120~1127, 日刊工業新聞社 1962. 9.

教授 巨理 厚

非線型振動理論, 機械学会第 171 回講習会教材, 1962. 4.

機械振動の測定と解析: 機械学会誌, **65**, 522, 日本機械学会, 1962. 7.

大学演習 機械設計 (第 5 章 ばね): 裳華房, 1962, 11.

振動乗心地試験法: 機械学会第 179 回講習会教材, 1962. 12.

教授 水町 長生

小形ガスタービンの現状: 機械の研究, **15**, 1, 169~180, 1963. 1.

教授 松永 正久

電子回折法・電子顕微鏡: 新版鉄鋼便覧, p. 1496~1502, 丸善 1962. 4.

極圧添加剤と鉄との反応について (第 3 報) (豊口満と共著): 精機学会春季大会前刷, p. 17~18, 1962. 4.

メッキ面の結晶構造, 最近のメッキ技術講習会テキスト p. 1~5, 1962. 4.

平面ラッピングに関する最近の進歩: 機械工作, **9**, 47, 65~68, 1962. 5.

極圧添加剤と鉄との反応について (豊口満, 萩生田善明と共著): 潤滑に関する講演会前刷, p. 4. 1~4. 7, 1962. 5.

表面計測総説: 金属表面技術, **13**, 6, 225~228, 1962. 6.

バレル研摩法について: 新しい砥粒加工技術講習会テキスト, p. 1-9~9-14, 日刊工業新聞社, 1962. 7.

A Study of Surface Finish by Measuring Electrical Contact Resistance: CIRP. 総会
提出報告 (Den Haag), 1962. 9.

Barrel Finishing in Japan: 同上.

電子顕微鏡および電子回折写真: 化学の領域増刊, 「写真技術」p. 81~90, 南江堂,
1962. 9.

ラップ仕上げ: 切削加工技術便覧, p. 101~120, 日刊工業新聞社, 1962. 9.

教授 安藤 良夫

New Method of Graphite Bonding with Iron-Base Alloys (Coauthor: T. Fujimura):
International Institute of Welding, XV Annual Assembly Oslo, Doc. IIW-XII-125
-62, 1962. 6.

日本のロケットの溶接: 日本機械学会誌, **65**, 523, 1159~1165, 1962. 8.

アルミニウム合金溶接継手の気孔に関する研究 (第3報) (藤村理人, 中崎長三郎と共
著): 溶接学会誌, **31**, 12, 980~985, 1962. 12.

教授 千々岩健児

加圧シェルモールド機械の試作研究: 鋳物, **34**, 3, 175, 鋳物協会, 1962.

着色法による湯流れの研究: 鋳物, **34**, 9, 660, 鋳物協会, 1962.

鋳造品の設計と材質: 朝倉書店, 1963. 2.

助教授 大島康次郎

油圧トルク増幅器 (荒木献次と共著): 第1回計測自動制御学会学術講演会論文集, p.
423~433, 1962. 10.

精密自動位置決め装置 (富成襄, 木村浩哉と共著): 第5回自動制御連合講演会前刷, p.
310~311, 1962. 11.

ステップモータを用いたテープ読取機 (江川巖, 荒木実, 定別当孝司と共著): 第5回自
動制御連合講演会前刷, p. 285~286, 1962. 11.

サーボ機構 (25~32): 機械の研究, **14**, 3, 449~454, 4, 555~558, 5, 671~674, 6,
811~814, 7, 907~911, 9, 1145~1148, 10, 1277~1280, 11, 1377~1381.

助教授 植村 恒義

Beckman & Whitley 192 型超高速度カメラについて: 第9回応用物理学関係連合講演
会予稿集, p. 79~80, 1962. 4.

超高速度カメラの試作 (第4報) (伊藤寛治, 黒河嘉昭と共著): 第9回応用物理学関係
連合講演会予稿集, p. 81~82, 1962. 4.

爆発成形機構の解析 (第2報) (山本芳孝と共著): 第9回応用物理学関係連合講演会予
稿集, p. 86~87, 1962. 4.

高速度写真の応用例: 第9回応用物理学関係連合講演会予稿集, p. 91~92, 1962. 4.

回転反射鏡式とドラム式を組み合わせた新型超高速カメラの試作研究(第2報): 精機学会昭和 37 年度春季大会学術講演会前刷, p. 97~98, 1962. 4.

回転反射鏡式とドラム式を組み合わせた新型超高速カメラの試作研究(第3報): 精機学会昭和 37 年度春季大会学術講演会前刷, p. 99~100, 1962. 4.

高速度写真による爆発成形機構(山本芳孝と共著): 第6回材料試験連合講演会前刷第1部, p. 71~72, 1962. 10.

高速度写真による金属切削機構の解析研究(山本芳孝ほか2名と共著): 日本機械学会講演前刷集 No. 74, p. 29~32, 1962. 10.

助教授 石原 智男

差動型油圧伝動装置の性能(第3報): 機械学会第 39 期総会前刷, 1962. 4.

流体継手, トルクコンバータの現状(小林久吾と共著): 建設の機械化, 150, 33~36, 1962. 8.

流体伝動装置: 新三菱重工技報, 4, 4, 84~94, 1962. 11.

内燃機関を原動機とする諸機械の油圧伝動装置: 機械の研究, 15, 1, 108~117, 1963. 1.

助教授 高橋 幸伯

疲れクラックの進行速度の計測: 第12回応力連合講演会前刷, p. 31~32, 1962. 9.

船舶における低サイクル疲労について: 船の科学, 16, 2, 88~92, 1963. 2.

助教授 柴田 碧

複雑な形状を有する立体梁の振動特性について(重田達也と共著): 第12回応用力学連合講演会前刷, 1962. 9.

耐震設計のための配管振動特性についての研究(重田達也と共著): 第1回地震工学国内シンポジウム前刷, 1962. 9.

助教授 森 政弘

メカノケミカル系—伸縮する高分子のはなし: 計測と制御, 1, 3, 235~237, 1962. 3

患者自動管理装置: 第10回人工内臓研究会, 1962. 7.

醸酵プロセスに対するシーケンス制御の応用: 第5回自動制御連合講演会前刷, p. 319~320, 1962. 11.

サンプル値制御 (E.I. Jury 原著: 西村敏充, 合田周平と共訳): 丸善, 1962. 12.

オートペースタの話: 計測と制御, 1, 12, 999~1001, 1962. 12.

日本の自動制御に必要なもの: 計測と制御, 2, 1, 51, 1963. 1.

自動化促進に対するシーケンス制御の役割とその効果 (とくに化学バッチプロセスの自動化を対象に): 日本機械学会誌, 66, 530, 360~370, 1963. 3.

助手 梅谷 陽二

- 自動制御理論による在庫管理：OR 実務協会講習会，1，1962.4.
サイバネティックスの立場から見た各種制御素子の対照表：計測自動制御学会部会資料
1，7，1962.7.
電気化学的断続器：第5回自動制御連合講演会前刷，276，1962.11.

第 3 部

教授 藤高 周平

- 電力系統技術（第19回 CIGRE 大会報告）：電気学会雑誌，82，9，1482，1962.9.
波頭峻度測定用クリドノグラフの実験（河村達雄，田代文之助と共著）：電気学会東京支
部大会講演論文集 274，1962.10.
直流電鉄の雷害防止：電気鉄道，16，10，6219，1962.10.

教授 高木 昇

- 宇宙時代の電波：放送文化，17，7，58～65，1962.7.
日本のロケットの電子学：科学朝日，91～102，1962.7.
実用電子装置設計上の問題点：エレクトロニクスダイジェスト，48号，91～92，1962.
12.
1962年国際電気標準会議（IEC）：オーム，50，619，94～96，1963.

教授 森脇 義雄

- 最近における波高分析器の進歩：エレクトロニクス，7，6，637～642，1962.6；7，7，
798～805，1962.7.

教授 沢井善三郎

- アナコンによる巻取り張力制御系の解析（稲葉博，川瀬太郎と共著）：計測自動制御学会
第1回学術講演会論文集その1，226，1962.10.
Invariance 理論による張力制御系の補償要素の設計（稲葉博，川瀬太郎と共著）：自動
制御，2，3，72，計測自動制御学会，1963.3.

教授 斎藤 成文

- Cuccia Coupler の周波数特性に関する図式解析（松岡徹と共著）：電気通信学会誌，45，
7，873，1962.7.
Some Results from the Measurements of the Noise Parameters in Electron Beam
（Y. Fujii と共著）：Proc. IRE，50，7，1706，1962.7.
光電面によるレーザの検波（第一報），（藤井陽一，藤井忠邦その他と共著）：電気通信学

会全国大会論文集 343, 1962. 11.

パラメトリック用ダイオードによるレーザ光の検波増幅(黒川兼行, 藤井陽一, 木村達也, 宇野善博と共著): 電気通信学会全国大会論文集, 343, 1962. 11.

サイクロトロンビーム管の電子軌跡(松岡徹と共著): 電気通信学会全国大会論文集, 296, 1962. 11.

Detection and Amplification of the Microwave Signal in Laser Light by a Parametric Amplifier (K. Kurokawa, Y. Fujii, T. Kimura, Y. Uno と共著): Proc, IRE, 50, 11, 2369, 1962. 11.

The Versatile Point-Contact Diode (K. Kurokawa その他と共著): Electronics, 83, 1963. 1.

教授 野村 民也

A New Tracking Radar System of Kappa Rocket (高木昇, 斎藤成文と共著): Proc. 3rd International Symposium on Rockets and Astronautics, 54, 415~423, 1962. 5.

A Large Antenna Facility at Kagoshima Space Center (高木昇, 坪井善勝, 斎藤成文, その他と共著): 4th International Symposium on Space Technology and Science, f-7, 1962. 8.

特殊波回路(河村達雄と共著): 電子回路ハンドブック, 第5章, 丸善 1963. 1.

教授 尾上 守夫

Numerical Calculations of Complex Roots of Rayleigh-Lamb Dispersion Equation for Elastic Waves in Plates: Bull, Amer, Phys, Soc, 7, 284, 1962. 4.

Triangular Walk Pattern for the Down Hill Method of Solving a Transcendental Equation: Comm. Ass. for Computing Machinery 5, 399, 1962. 7.

Effects of High Electromechanical Coupling on Characteristics of Piezoelectric Ceramic Transducers (A.H. Meitzler と共著): 4th Int. Congr. Acoustics (Copenhagen) N 44, 1962. 8.

A Piezoelectric-Piezomagnetic Gyration (沢辺三男と共著): Proc. IRE, 50, 1967~1973, 1962. 9. 第よび IRE Int. Conv. Rec. 10, Pt. 6, 59~68, 1962.

Theory of Ultrasonic Delay Lines for Direct Current Pulse Transmission: J. Acoust Soc. Am. 34, 9, 1247~1254, 1962. 9.

セラミック振動子の電気機械結合係数測定法 (H.F. Tiersten, A.H. Meitzler と共著): 電気通信学会超音波研究会資料, 1962. 11.

Dispersion of Axially Symmetric Waves in Elastic Rods (H.D. McNiven, R.D. Mindlin と共著): J. Appl. Mech. 29, Series E, 4, 729~734, 1962. 12.

Shift in the Location of Resonant Frequencies Caused by Large Electromechanical

Coupling in Thickness-Mode Resonators (H.F. Tiersten, A.H. Meitzler と共著) :
J. Acoust. Soc. Am. 35, 36~42, 1963.1.

電気機械結合係数の高いセラミック振動子の交換特性：電気通信学会超音波研究会資料
1963.1.

教授 安達 芳夫

エビタクシャルトランジスタの超高周波特性(後川昭雄, 真鍋幸夫, 市川勝男と共著) :
昭和 37 年電気通信学会全国大会講演論文集, S9-4, 1962.11.

助教授 黒川 兼行

Electromagnetic Waves in Waveguides with Wall Impedance: Trans. IRE. MTT-
10, 5, 314~320, 1962.9.

液体窒素冷却パラメトリック増幅器(宇野喜博と共著)：電気学会論文集, p. 330, 1962.
11.

助教授 河村 達雄

過負荷防止回路付トランジスタ安定化電源：電気学会標準電子回路専門委員会資料,
158, 1962.7.

オシログラフ用写真：化学の領域増刊 第51号, すぐに役立つ写真技術, 南江堂, 1962
9.

波頭峻度測定用クリドノグラフの実験(藤高周平, 田代文之助と共著)：電気学会東京支
部大会講演論文集 274, 1962.10.

トランジスタ式定電圧回路の過電流遮断特性：電気学会標準電子回路専門委員会資料,
175, 1962.10.

24V, 1A 用トランジスタ安定化電源の検討：電気学会標準電子回路専門委員会資料,
188, 1962.11.

特殊波回路, 電子回路ハンドブック 実用編5 (野村民也と共著)：丸善, 1963.1.

開閉サージ試験結果：電気学会高電圧試験専門委員会 開閉サージ分科会資料 S-154
1963.1.

Results of Tests with Switching Surges: CIGRE Study Committee No.15, Insula-
tion Coordination. 1963.1.

遅延線を記憶装置とする多チャンネル波高分析器の高速度化(森脇義雄, 三輪博秀, 水越
慎と共著)：第4回日本アイトープ会議報文集, D-22, 日本原子力産業会議, 1963
2.

開閉サージ閃絡電圧の湿度特性：電気学会高電圧試験専門委員会開閉サージ分科会資料
S-175, 1963.3.

助教授 山口 楠雄

自動製造: OHM 49, 7, 136, 1962.6.

Fourier 解析を用いた文字読取機のシミュレーションによる評価 (元岡達, 亀田恒彦と共著): 電気通信学会, オートマントと自動制御研究会 1962.8.

Nouveau Systeme de Commande Numeri Que Pour Machines-Outils, (T. Motooka, S. Inaba と共著): Automatism, 1963.1.

パタン認識装置の評価理論(元岡達, 亀田恒彦と共著): 電気通信学会トランズアクション情報と制御の研究, 1号, 17, 1963.2.

技官 後川 昭雄

エサキ接合の Space Charge Narrowing Effect: 通信学会全国大会論文集, p. 427, 1962.11.

エピタクシャル・トランジスタの超高周波特性(安達芳夫, 真鍋幸夫と共著): 通信学会全国大会論文集, p.491, 1962.11.

第 4 部

教授 高橋 武雄

Coulometric Titration by Generated Tin (II) Ion, (桜井裕と共著): TALANTA 9, 74~76, 1962.1.

Coulometric Titration of Hydroxylamine and Hydrogen Peroxide by Electrogenerated Ceric Ion (桜井裕と共著): TALANTA, 9, 189~194, 1962.3.

Continuons Coulometric Titration of Microquantities of Iron in Water (桜井裕と共著): TALANTA, 9, 195~203, 1962.3.

天然高分子の研究について: 技術会報 (奥野パルプ研) 3, 4, 89~92, 1962.4.

アルギン酸: 食料工業 (厚生閣) 第3章 海藻類 第1節, 554~561, 1962.4.

The Reduction Wave of Nickel Ion in Some Supporting Electrolytes (白井ひで子と共著): J. Electroanal. Chem., 3, 313~320, 1962.5.

Structure of the Copper-Mannite Complex Determined in Solution by A.C. Polarography (白井ひで子と共著): *ibid.*, 3, 330~335, 1962.5.

交流ポーラログラフィーにあらわれる還元波(白井ひで子と共著): 化学の領域増刊 50号 ポーラログラフィー第1集, 交流ポーラログラフィー, 75~96, 1962.5.

Studies on Continuous Coulometric Titration I. Fundamental Principle of an Automatic Coulometric Titrator (仁木栄次, 桜井裕と共著): J. Electroanal. Chem., 3, 373~380, 1962.6.

II. Working Conditions for the Automatic Coulometric Titrator (桜井裕と共著): *ibid.*, 3, 381~389, 1962.6.

イオン交換体としてアセチル化アルギン(西出英一, 江村悟と共著): 工化, 65, 1074~5, 1962.7.

Studies on Reduction Waves of Copper and Lead Ions in Sodium Bicarbonate Supporting Electrolyte Using an A.C. Polarograph (白井ひで子と共著): J. Electroanal. Chem., 4, 116~120, 1962.8.

機器工業分析の最近の研究から(I, II): 日本化学工業(化学工業技術同友会) 10, 6, 10~13, 1962.6; 10, 9, 9~13, 1962.9.

アルギン酸とプロピレンオキドとのエステル化反応における無機塩類の影響(西出英一, 笠原文雄と共著): 工化 65, 1414~6, 1962.9.

有機溶剤中におけるアルギン酸プロピレングリコールエステルの生成反応(西出英一, 笠原文雄と共著): 工化, 65, 1420~2, 1962.9.

教授 福田 義民

炭素材料のマイクロメリテックス(第3報)——石油コークス粒子の大きさと形状——(河添邦太郎, 池田憲治と共著): 炭素, No.32, 2~9, 1962.

カーボンブラックのヨウ素吸着(その1)(水鳥正路, 河添邦太郎と共著): 日本ゴム協会誌, 35, 7, 507~512, 1962.

カーボンブラックのヨウ素吸着(その2)(水鳥正路, 河添邦太郎と共著): 日本ゴム協会誌, 35, 8, 578~582, 1962.

カーボンブラックの臭素吸着(水鳥正路, 河添邦太郎と共著): 日本ゴム協会誌, 35, 8, 583~588, 1962.

教授 菊池 真一

ハロゲン化銀の光分解を利用する写真用ゼラチンの一試験法(浜野裕司, 佐々木政子, 萩野谷生郎と共著): 電気化学, 29, 480, 1961.

Une méthode d'essai de la gélatine photographique par la mesure potentiométrique de décomposition photochimique du bromure d'argent. (Y. Hamano, M. Sasaki と共著): Colloque International de la Photographie Scientifique, Zürich 1961.

すぐ役に立つ写真技術: 南江堂, 1962.

臭化銀と現像液の共存する系の酸化還元電位(小野博之と共著): 工業化学雑誌, 65, 1321, 1962.

ハイドロキノノンと亜硫酸ナトリウム共存系における銀イオンの還元(原浩と共著): 日本写真学会誌, 25, 1, 11, 1962.

La photoconductibilité de l'oxyde du zinc à l'usage électrophotographique (T. Sakata と共著): Colloque International de la Photographie Scientifique, Zürich, 1961.

Etude sur le révélateur photographique 1 phényl-3-pyrazolidone I. (H. Yoshida と共著): Bull. Chem. Soc. Japan 35, 5, 747, 1962.

教授 山本 寛

- 同位体交換反応に関するノート (I) ——段階的分離過程——(石田らと共著): 日本原子力学会誌, 4, 4, 239, 1962.4.
- 連続イオン交換装置の設計と問題点: 化学工場, 6, 4, 21, 1962.4.
- 同位体交換反応に関するノート (II) ——同位体交換の確率過程論的モデル——(石田と共著): 日本原子力学会誌, 4, 5, 332, 1962.5.
- 放射線化学と化学工学: 化学工学, 27, 2, 105, 1963.2.
- ガス分離(吸着・吸収): 石油および石油化学工業のプロセスに関する講習会テキスト(石油学会), 163, 1962.11.

教授 浅原 照三

- 脂肪酸ビニルエステルと塩化ビニルとの共重合体の内部可塑効果: 工化誌, 65, 289~292, 1962.
- 脂肪酸ビニルエステルの内部可塑効果に対する二, 三の考察: 工化誌, 65, 1253~1257, 1962.
- テロメリゼーション: 化学工場, 6, 29, 1962.
- テロメリゼーション: 化学, 増刊 10, 37, 1962.
- ポリグリコリドの合成反応: 工化, 66, 83~87, 1963.
- 非水系化成被膜処理剤を中心として, 塗装技術, 1, 27, 1963.
- 最近の染色助剤について, 染料と薬品, 8, 9, 1963.
- 重合反応の新傾向(高木行雄らと共著): 日刊工業新聞社, 1963.2.

教授 加藤 正夫

- 放射性追跡法による河川流下速度の測定に関する研究——第1報(河添邦太郎, 佐藤乙丸と共著): Radioisotopes, 11, 1, Feb., 23, 1962.
- RI による流れの追跡(佐藤乙丸と共著): 原子力工業, 8, 6, 1962.10.
- 放射性追跡法による河川流下速度の測定にする研究——第2報, 大量の RI を用いた野外実験における問題点(佐藤乙丸, 林信雄と共著): Radioisotopes, 11, 4, 363, 1962.10.
- 野外トレーサ実験に伴なう諸問題: RI の野外使用に関する討論会予稿集, 日本放射性同位元素協会, p. 1, 1962.
- 放射線および放射性同位元素: 電気工学年報(昭和37年度版) p. 409, 1962.12.
- A Study in River Engineering on the Results of Field Measurements about Flow Velocity Using Radioisotopes in the Sorachi River, Jpapan(森田義育, 佐藤乙丸と共著): IAEA Symposium, SM-38/29, 1963.3.
- Radiotracer Experiments on Littoral Drift in Japan, (本間仁, 佐藤昭二, 坂岸昇吉と共著): IAEA Symposium, SM-38/33, 1963.3.

鋳物用アルミニウム合金の特性と JIS 改訂について：新しいアルミニウム合金鋳物
講座テキスト，軽金属協会，日本綜合鋳物センター，p. 67, 1963. 3.

助教授 山辺 武郎

イオン交換樹脂—基礎と応用—：p. 242，金原出版 KK，1962. 9.

イオン交換膜におけるハロゲンイオンの選択透過性(上井一郎，田中竜夫と共著)：日化
誌 83, 11, 1161~1164, 1962. 11.

イオン交換および溶媒抽出(妹尾学と共著)：電化(電気化学の進歩)，30, 13, 95~102,
1962. 12.

助教授 中村 亦夫

ブドウ糖，デンプン糖濃厚水溶液の水蒸気圧および含水ブドウ糖の解離圧などに関する
二，三の考察(黒岩城雄と共著)：工化誌，65, 10, 102, 1962.

D.E. の測定について(黒岩城雄と共著)：澱粉糖技会 26 号，89, 1962.

助教授 原 善四郎

海綿鉄製造法(日本鉄鋼協会編鉄鋼便覧新版の1部執筆)：丸善，1962. 2.

鉄鉱石の高温流動還元：日本金属学会昭和 37 年度春期大会講演概要，日本金属学会，
1962. 4.

鉄粉の瞬間抵抗焼結(坂井徹郎と共著)：粉体および粉末冶金，9, 85, 1962.

直接製鉄法の現状について(雀部高雄と共著)：日本金属学会報，2, 68, 1962.

助教授 河添邦太郎

化学工業における吸着操作(尾石らと共著)：日刊工業新聞社，1962. 10.

炭素材料のマイクロメリテックス(第3報)(福田義民，池田憲治と共著)：炭素，No.
32, 2~9, 1962.

カーボンブラックのヨウ素吸着(その1)(福田義民，水鳥正路と共著)：日本ゴム協会
誌，35, 7, 507~512, 1962.

カーボンブラックのヨウ素吸着(その2)(福田義民，水鳥正路と共著)：日本ゴム協会
誌，35, 8, 578~582, 1962.

カーボンブラックの臭素吸着(福田義民，水鳥正路と共著)：日本ゴム協会誌，35, 8,
583~588, 1962.

多孔性物質の細孔分布の測定(池田憲治と共著)：化学工学，26, 10, 1101~1108, 1962
放射性追跡法による河川流水流速下速度の測定に関する野外実験(加藤正夫らと共著)：第
4回日本アイソトープ会議報文集，249~253, 1962. 1.

吸着：最近の化学工学(1962)，167~188, 丸善，1962. 10.

研究員 坂井 徹郎

鉄粉の瞬間抵抗焼結 (原善四郎と共著) : 粉体および粉末冶金, 9, 85, 1962.

助手 妹尾 学

土壌粒子の分散と凝集: 農業技術, 17, 5, 221~225, 17, 7, 340~343, 1962.

イオン交換膜による脱塩および抽出: 有機合成化学協会誌, 20, 6, 521~538, 1962.

助手 白井ひで子

The Reduction Wave of Nickel Ion in Some Supporting Electrolytes (高橋武雄と共著) : J. Electroanal. Chem., 3, 313~320, 1962.5.

Structure of the Copper-Mannite Complex Determined in Solution by A.C. Polarography (高橋武雄と共著) : *ibid.*, 3, 330~335, 1962.5.

Studies on Reduction Waves of Copper and Lead Ions in Sodium Bicarbonate Supporting Electrolyte Using an A.C. Polarograph (高橋武雄と共著) : *ibid.*, 4, 116~120, 1962.8.

交流ポーラログラフィーにあらわれる還元波 (高橋武雄と共著) : 化学の領域増刊 50 号 ポーラログラフィー第1集, 交流ポーラログラフィー, 75~96, 1962.5.

技官 桜井 裕

Coulometric Titration by Generated Tin (II) Ion (高橋武雄と共著) : TALANTA, 9, 74~74, 1962.1.

Coulometric Titration of Hydroxylamine and Hydrogen Peroxide by Electrogenerated Ceric Ion (高橋武雄と共著) : TALANTA, 9, 189~194, 1962.3.

Continuous Coulometric Titration of Microquantities of Iron in Water (高橋武雄と共著) : TALANTA, 9, 195~203, 1962.3.

Studies on Continuous Coulometric Titration, I. Fundamental Principle of an Automatic Coulometric Titrator (高橋武雄、仁木栄次と共著) : J. Electroanal. Chem., 3, 373~380, 1962.6.

II. Working Conditions for the Automatic Coulometric Titrator, (高橋武雄と共著) : J. Electroanal. Chem., 3, 381~389, 1962.6.

第 5 部

教授 坪井 善勝

シエルの構造理論と形態: 応力「カラム」2号, 1962.4.

新しい構造: 可能性の追及とデザイン, 建築文化 No.190, 1962.8.

ねじり棒鋼のねじり度に関する実験 (矢代秀雄と共著) : 日本建築学会論文報告集, 76号

1962.9.

逆型円筒殻の実験(川口衛, 名須川良平と共著): 日本建築学会論文報告集 76 号 1962.9.

逆型円筒殻の応力解析(川口衛, 高橋敏雄と共著): 日本建築学会論文報告集 76 号, 1962.9.

プレキャストコンクリート構造接合部の耐力に関する研究 (No.1 Combined Stress を受ける接合部打継面の破壊性状について) (末永保美と共著): 日本建築学会論文報告集 76 号, 1962.9.

Die Stahlvppenkugel auf dem Messegelände in Tokyo: Stahlbau, Heft 10, 1962.

I.A.S.S. および W.C.S.S. (海外事情): 日本建築学会論文報告集 79 号, 1962.11.

シエル構造の発展——その歴史的過程と代表構造の特色: カラム, 4号, 1962.12.

球殻の横振動固有周期の略算: 日本建築学会論文報告集 83 号, 1963.3.

教授 星 埜 和

等方性材料の大きなヒズミと破壊について: 第1回岩盤力学シンポジウム論文集, 1962.11.

教授 勝田 高司

サッシの気密, 水密および風圧試験装置について(寺沢達二と共著): 日本建築学会論文報告集, 74, 21~25, 1962.7.

換気: 建築学大系 29, 工場, 168~213, 彰国社, 1963.1.

教授 関野 克

日本科学技術史 (矢島祐利, 村松貞次郎と共著): 朝日新聞社, 1962.3.

日本建築史上の明治建築: 建築雑誌, 78, 921, 9~12, 1963.1.

助教授 井口 昌平

Adaptation of Water Development to Changing Conditions (Coauthor: M. Sugawara and T. Takenouchi): United Nations Conference on the Application of Science and Technology for the Benefit of the Less Developed Areas, 1963.

助教授 池辺 陽

接合: 新建材, 1962.5.

分解と接合: 建築文化, 1962.6.

構成材分類の一方法: 日本建築学会論文報告集, 1962.10.

アルミパネルによる単純化の試み: 建築, 1962.11.

変るものと変らないもののデザイン: 建築文化, 1962.12.

助教授 久保慶三郎

- 橋脚振動の減衰性と振動性状：地震工学国内シンポジウム論文集，136，1962.
土木構造物の下部の耐震設計：地震工学国内シンポジウム論文集，323，1962.

助教授 田中 尚

- 塑性骨組の自動的解析法と設計：建築学会論文報告集 76，1962. 9.
新しい考えによる設計荷重の決め方（高橋浩一郎と共著）：建築学会論文報告集 77，
1962. 9.

助教授 石井 聖光

- 新設した換気騒音測定用無音送風装置と残響室の設計と特性（渡辺要，勝田高司，後藤
滋と共著）：日本音響学会研究発表会講演論文集，81，1962. 5.
八代厚生会館の音響について（平野興彦，朝生周二と共著）：日本音響学会研究発表会講
演論文集，47，1962. 10.

助教授 村松貞次郎

- 日本科学技術史（関野克，矢島祐利と共著）：朝日新聞社，1962. 3.
建築学史，建築学大系 37 卷，彰国社，1962. 9.
現代に生きる明治建築，建築雑誌，78，921，13～17，1963. 1.

技官 小林 一輔

- 高張力異形鉄筋の実験的研究：土木学会論文集，89 号，1963. 1.